

けやきの樹

令和3(2021)年

1月15日号
No.663

編集・発行：国分寺市立公民館

- 本多公民館 ☎(042)321-0085
- 恋ヶ窪公民館 ☎(042)324-1926
- 光公民館 ☎(042)576-3991
- もとまち公民館 ☎(042)325-4221
- 並木公民館 ☎(042)321-9971

来館・講座参加時のお願い

- ・当日、37.5度以上(または平熱比1度超過)の発熱や、息苦しさ、だるさ、咳・咽頭痛などの症状がある場合は、来館をご遠慮ください。
- ・マスクを持参し、館内では必ず着用してください。
- ・アルコールによる手指消毒と非接触式電子温度計による検温をお願いします。
- ・ソーシャルディスタンスを保った座席配置をお守りください。
- ・換気のため窓を開放するので、体温調節のしやすい服装でご来館ください。

もとまち 古代を考える② オンライン

木簡から見えてくる天平びとの暮らし

平城京から発掘調査によって出土した「木簡」は文献史料にはない天平時代に生きた人々の生の暮らしや日常の情報が記されています。実際に木簡が出土している奈良から、講師とオンラインで結び、天平という時代を木簡史料から読み解きます。

2・14	古代の文字史料
2・21	木簡～天平びとの息吹～



木簡イメージ

日曜日 午後1時～4時

講師 馬場 基さん

(奈良文化財研究所)

場もとまち公民館 定25人

申1月24日(日)までに電話または直接もとまち公民館へ。多数の場合は抽選。定員に満たない場合は、1月25日(月)以降先着順

注当日の通信環境により開始時間の遅延や中断が発生する場合があります

死について考える講座

最期まで自分らしく生きるために

死は誰もが避けられず、いつか考えるときがくる普遍的なテーマです。しかし死について普段から考える機会は少ないと思います。その死について、さまざまな角度から学び、考え、お互いに話し合ってみませんか。そこから死を前向きに捉え、これからの人生をより豊かに生きていくためのヒントを探してみましょう。

①	2・4	死とは何か
②	2・18	身近な人の死について考える
③	3・4	逝き方と生き方について考える

日曜日 午後2時～4時

講師①②③小谷みどりさん(シニア生活文化研究所)

③浦上哲也さん(デスクフェコーディネーター)

場もとまち公民館

定20人

申1月28日(木)までに電話または直接もとまち公民館へ。多数の場合は抽選。定員に満たない場合は、1月29日(金)以降先着順

並木

スマートフォン講座 **じっくり学ぼう はじめての「スマホ」**

スマートフォンに関心のある方や、使い始めたばかりの方のための入門講座です。実際に触りながら使い方を学んでみませんか。

①	3・4	スマホの基本(指での操作・電話のかけ方)・カメラの使い方
②	3・18	便利なアプリ(乗換案内など)・検索の仕方
③	3・24	音声アシスタントの使い方

日①②木曜日 ③水曜日 午後2時～4時

令和2年度文部科学省「障害者の多様な学習活動を総合的に支援するための実践研究」事業

「くぬぎカレッジ」成果報告会

誰もが地域の中で自分らしく暮らしていくために、生活に根ざしたテーマで半年かけて学んできた「くぬぎカレッジ」。カレッジの中の「ラボ」では新聞作りや恋愛の話、「テアトロ」「アトリエ」では表現すること、そして活動後の「カフェ」の時間には、おしゃべりや情報交換などの参加者同士の交流を楽しみました。カレッジでの学びと積み上げた成果を、参加者自身で報告します。

日2月7日(日)

午前9時30分～正午

- 内・写真で振り返るカレッジの様子
- ・テアトロ参加者による音楽とダンスのコラボレーション
- ・アトリエ参加者による「移動式屋台：くぬぎレインボー」のお披露目 ほか

場本多公民館 定50人

申1月19日(火)午前9時から電話または直接本多公民館へ(先着順)



講師スマートフォンアドバイザー

場並木公民館

定20人

申往復はがきに講座名・住所・氏名(ふりがな)・電話番号を

明記(1人1枚)。返信面にも住所・氏名を明記のうえ、1月29日(金)必着で並木公民館(住所は下表参照)へ。多数の場合は抽選 ※人数分のスマートフォン(Android)を用意します



くぬぎカレッジ障害を理解するための講座④

今後の「障害者のための青年学級」を考える集い

市民がともに支え合う地域社会を目指し、継続して勉強を重ねてきました。基調講演と併せて、分科会では、各地・各団体の学習活動の取り組みをもとに、さまざまな視点から障害者の学びについて考えます。

日2月7日(日) 午後1時～5時

場本多公民館

内基調講演 「東京都の青年学級の現状と課題」

講演者：宮崎英憲さん(東洋大学名誉教授)

分科会

①	活動の支援者を確保するために 事例報告者 宮崎明美さん (あきるのクラブ) ほか
②	学び 恋バナのその先の学びをどうするか 事例報告者 生島典子さん (くぬぎカレッジ「恋愛ラボ」講師) ほか
③	つながるなかま～表現活動を中心に～ 参加団体 ジョイフルバンド(中野区) まつりバンド(国分寺市) ほか
④	カフェを介した「地域共生」の実践 事例報告者 成田雪子さん (そらまめ食堂) ほか

定90人(分科会①②④各15人 ③45人)

協障害者のための青年学級を考える集い実行委員会

申1月25日(月)までに電話または直接本多公民館へ。多数の場合は抽選

※申込み時に、参加を希望する分科会(①～④)をお知らせください

公民館運営審議会日程

日1月26日(火) 午後3時～4時30分

場本多公民館

注どなたでも傍聴できます

公民館	本多	恋ヶ窪	光	もとまち	並木
住所	〒185-0011 本多1-7-1	〒185-0013 西恋ヶ窪4-12-8	〒185-0034 光町3-13-19	〒185-0022 東元町2-3-13	〒185-0005 並木町2-12-3
休館日	1月 18日(月) 2月 1日(月)・15日(月) 11日(祝・木)・15日(月)・23日(祝・火)				
電話番号	(042)321-0085	(042)324-1926	(042)576-3991	(042)325-4221	(042)321-9971
受付期間	抽選申込期間は、使用前月の11日～19日です。それ以降の施設予約は、使用前月の初日の午前9時からインターネットまたは公民館窓口(初日が休館日の場合は翌開館日)においてある専用端末機での受付になります。システムを使用した予約は使用日の4日前までです。使用日の3日前までに「使用申請書」を必ず公民館窓口へ提出してください。詳しくは各公民館にお問い合わせください。				

主催事業は市内在住・在勤・在学の方対象です。市外の方が参加できる事業もありますので、各公民館にお問い合わせください。参加費は無料です。材料費は個人負担です。本人都合での取り消しの場合はお支払いいただきます。複数回ある事業は、全回参加が基本です。市のホームページ <http://www.city.kokubunji.tokyo.jp/>

凡例 日日時内容講師指導 場所会場 対象 定員 費用 物持ち物 保育あり 託児あり 主催 共催 協協力 企画 申 申込方法 問 問い合わせ FAX ファックス メール 注 注意事項

恋ヶ窪 多文化共生講座

日本語学習サポーター養成講座(基礎編)

国分寺市では、外国にルーツを持つ子どもが多く暮らしています。その子どもたちが、日本語学習に加え、学校の勉強をうまく進められるよう支援する「日本語学習のサポーター」になってみませんか。最終日には、実際の教室を見学します。

①	日 2月7日(日) 午後3時～5時 内 外国にルーツのある子どもたちへの支援のために必要なこと
②	日 2月21日(日) 午後3時～5時 内 「やさしい日本語」を学ぼう
③	日 2月27日(土) 午後2時～3時30分 もしくは午後3時～4時30分 内 「こいがくば国際教室」見学

講師 中山眞理子さん

(多文化子ども自立支援センター)※①②のみ
 場 恋ヶ窪公民館 定12人 協 国分寺市国際協会
 申 1月28日(木)までに電話または直接恋ヶ窪公民館へ。多数の場合は抽選。定員に満たない場合は、1月29日(金)以降先着順

本多 防災講座

子育て中の防災を学ぼう

毎年のように発生する大きな自然災害。防災は大切だと思いつつも、育児に追われて対策になかなか手をつけられていない方も多いのではないのでしょうか。日常の延長で楽しく身につく防災の情報を手に入れて、「防災力」を高めましょう。

日 2月25日・3月4日(木) 午前10時～正午
 講 富川万美さん(ママプラグ)
 場 本多公民館 定20人
 託 講座初日に生後6か月以上未就学児10人
 申 2月4日(木)までに電話または直接本多公民館へ。多数の場合は抽選。定員に満たない場合は、2月5日(金)以降先着順



グループ企画事業

バレンタインミニコンサート

イラストレーター矢野史子さんによるオリジナルストーリー「さよなら森の子園」の映像に合わせ、音楽を演奏します。家族で楽しめるコンサートです。

日 2月11日(祝・木) 午後2時～3時30分
 企 アンサンブル♪ふぁみーゆ
 場 本多公民館
 定 80人
 申 1月19日(火)午前9時から本多公民館で整理券を配付します(先着順)



保育室活動50周年記念事業 準備会参加者募集

国分寺市の公民館で保育室活動を開始して、令和3(2021)年で50周年を迎えます。そこで記念事業を来年度秋ごろ開催する予定です。

記念事業の内容等について、一緒に考えていただける方を募集します。これまでに保育室にかかわっていた方のご参加をお待ちしています。

日 2月12日(金) 午前10時～11時30分
 場 本多公民館
 申 前日までに電話または直接本多公民館へ

並木 グループ活動公開事業 新しい楽しみや仲間を見つけよう

並木公民館で活動しているグループが定例活動を公開します。体験を通して、新しい楽しみや仲間の輪を広げてみませんか。体験や見学の後、グループに加入することもできます。

グループ	公開(体験)日	入会可能な人数	内容
パストラーレ	2月8日(月) 9:30～12:00	2～3人	ピアノのソロ演奏を互いに聞きながら練習しています。初心者には手ほどきをします
本づくりの会 土筆	2月14日(日) 13:30～15:30	何人でも	それぞれが書いた短い文章を読み、和気あいあい意見交換しています
すこやか	2月18日(木) 13:00～15:00	何人でも	みんなで楽しく、ストレッチ体操やウォーキングなどのトレーニングをしましょう
HOT'S	2月19日(金) 13:00～16:00	何人でも	ウクレレを弾きながら楽しく歌ってみませんか。初心者大歓迎
Oh! はやし	2月28日(日) 13:00～15:00	何人でも	かつて並木公民館の周辺地域にあった懐かしいお囃子を一緒にやってみませんか
おはなしのくにピッピ	3月3日(水) 10:00～11:00	何人でも	人づたいの温かさで絵本やお話を届けています。笑顔の絶えない会です

場 並木公民館 申 それぞれの公開日の前日までに電話または直接並木公民館へ
 ※参加できる人数は各部屋の定員によります。多数の場合は、他の日程を別途相談

第57回東京都公民館研究大会

『コロナ時代に向き合う公民館』

～新しい生活様式と公民館～

今年度の研究大会については、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う対応として、基調講演の動画、課題別集会の事例報告・助言者のコメントを東京都公民館連絡協議会ホームページに掲載します。

日 (掲載期間) 2月10日(水)～令和4年1月31日(月)

内 基調講演 講演者:長澤成次さん(放送大学)

場 (掲載場所) 東京都公民館連絡協議会ホームページ

<https://tokyokouminkan.wixsite.com/tokoren>

権 東京都公民館連絡協議会 各公民館へ

※動画視聴に伴う通信料については視聴される方のご負担になります

都公連ホームページ
QRコード



公民館の講座から①

防犯・防災講座について

本多公民館の「防犯・防災講座」は、安全で安心して暮らすことができるよう、日ごろの意識の高揚を図るため開催をしています。

防犯講座では、近年、巧妙化する犯罪について、有識者や警察署員から傾向と対策、また、事例などを話してもらい、犯罪に対する知識を深めています。「犯罪者が嫌うのは地域の人の目」と言われています。空き巣やひったくりなどの犯罪を起こしにくい地域環境、子どもの安全などを形成する1つとして、見かけない人が同じ場所をうろついたり、家の様子をうかがっていたりしている時は、不審な人に「こんにちは」と声をかけることも効果的と言われています。

また防災講座では、毎年のように起こる風水害等の自然災害、そしていつか来ると言われている直下型地震などに対し、普段からの備えや対応、災害時の共助ができる地域づくりについて、実践も取り入れながら、必要な知識が身につく内容を実施しています。地域住民一人一人に防犯・防災の意識を高めてもらうことを目的に、日々の暮らしに役立つ情報を発信する事業として今後も実施していきます。



公民館の講座から②

「幼い子のいる親のための教室」より 参加者から企画者へ

光公民館の講座「幼い子のいる親のための教室」(以下「教室」)の参加者は、「教室」を終えると自主グループを作り自ら学びの場を広げています。「教室」で学んだ経験から「子どもの育ち」「家族」「地域とのつながり」など周りの人への思いが深くなり、「自分たちさえ良ければ」といった考えから変わっていきます。

「教室」に参加する前は国分寺市には知り合いがいなかった参加者も2年・3年経った今では、自分の子を抱えながらも子育て中の他者のことを考え、グループメンバー以外の市民に公開する「住民自主講座」を企画するまでになりました。ともに学ぶきっかけをつくる場となっています。

託児付きの子どもと離れて学べる講座「小さな子がいるおうちの片付けのキホン」、親子で体験する講座「プロから学ぶ 幼児のヘアカット&ママのヘアアレンジ」「子育てに絵本を～絵本がもたらす幸せの時間～」は、他者への愛情をもった親だからこそ考えられた講座を開催しました。

3月には、コロナ禍に負けず、「アイメイク実践講座～マスク生活を楽しく・美しく～」を予定しており、住民目線での講座に期待しています。



凡例 日 日時 内 内容 講師 指導 場所 会場 対象 定員 費用 物持ち物 保育あり 託児あり 主催 共催 協力 企画 申込方法 問い合わせ FAX ファックス メール 注意事項